

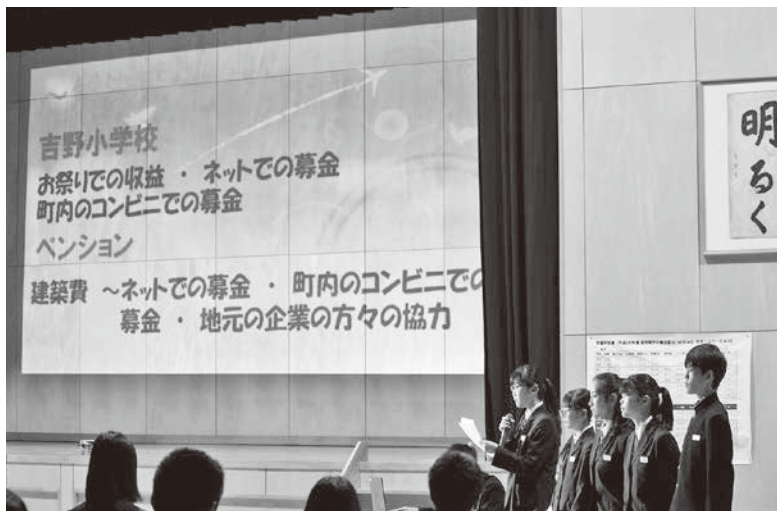


2018年（平成30年）
12月21日（金曜日）

発行元
特定非営利活動法人
うらほろスタイルサポート

郷土の未来へ5つの提案

浦幌中生
活性化案



発表の様子

10月15日（月）浦幌中学校で、「うらほろ活性化案発表会」が行われました。この発表会は、浦幌小中学校で行われるふるさと学習の集大成として行われ、今年で12回目の開催になります。今年度は新たに5つの提案がなされました。今回はその5つの提案の概要を紹介させていただきます。こうと思います。1班の提案名は「Make My

Town」皆が愛する町へ」で、内容としては旧吉野小学校を利用したカフェや宿泊施設の運営と、昆布刈石に観光客向けのペンションを建てるというものでした。帯広市と釧路市の中間にあり、国道沿いの旧吉野小は休憩場所として最適である、ペンションを活用したまちおこしを行った二セコ町を参考に観光客の誘致を図る提案でした。浦幌町に寄る機会が増えることで、町の良さを知ってもらおうきっかけになり、浦幌町の人口増加にもつながるのではないかと考えていました。



質問に答える生徒

2班の提案名は「安心・子育てinn Natural Town」で、子育てなどに関する支援金のことや多くの方にとってもらうための方法と、森林公園の活用についてという内容でした。修学旅行で行ったアンケート調査の結果から分かった支援金に対するニーズと、浦幌町の支援金への評価の高さを基にした人口増加のプランでした。森林公園にツリートレッキングの設備を作ることで、既存の施設を活かすという



真剣に聞く来賓の方々

然の中で子育てができるよりよいまちづくりにもなると考えていました。3班の提案名は「イクメンになるうよ！inn URAHORO」でした。内容は子どもが参加できるイベントの開催と子どもが遊べる施設づくりが挙げられています。父子で参加できる料理イベントなどを開催することで、母親の休息にもなり、父と子の思い出作りにもなると思込んでいます。また、修学旅行のアンケートにあった、目を離して子

発表も質疑も真剣でした



どもを遊ばせられる空間が欲しいという意見を基に、トランポリンやボールプールなどのある施設ができれば、安全に運動器官の発達を促すことができ、よりよい子育てができるまちになるのではないかと考えていました。

4班の提案名は「二〇二〇〇〇ごも園にしませんか?」で、実際に町で進めている認定こども園で、自分達の考えも取り入れてもらいたいという提案になっていました。内容としては、子どもがいる世帯、共働き世帯でも働きやすく子育てがし

提案は水澤町長に渡されました



やすいように、延長保育や病児保育ができるような施設になってほしいというものでした。

幼稚園と保育園それぞれのいい所を活かすことができる教育の場ができるので、他の地域から移住してくる方も増え、町も活性化していくのではないかと考えていました。

5班の提案名は「#旨味ざわからの映えみざわ」です。内容は浦幌町の特産品を使った料理教室やバターやチーズを作るイベントを常室カフェで開き、その様子をSNSで広げてもらう

いつものものでした。

作れる・食べられる・楽しめる・伝えるという点に注目して、イベントの活性化や町の活性化について考えていました。1つのイベントだけではなくたくさんイベントを行うことで、何度も浦幌に来てもらうことを見込んだ提案になっていました。

全体を通して、中学生ならではの視点で浦幌町をよくしようと真剣に考えた案ばかりで、驚かされました。自分たちの想いだけではなく、アンケート調査の結果などを根拠にしている、大人顔負けのまちづくりに関する提案だったので、いかと思えます。

一方で、町のためや大人のためになるような提案が多く、自分達のためにこうなってほしいという提案は少なかつたように感じました。個人的な想いではあります、これからの浦幌町を担っていく中学生が住み

たくなる街づくりのための提案もあってもいいと感じたので、来年度は今年度以上にユニークで、町のためや自分たちのためになる提案をしたいと思います。(浦幌町地域おこし協力隊 平川貴史)

初のビデオ上映会

活性化案の発表会は、平日の午前中に中学校の体育館で行われています。時間帯の都合上、保護者や町民の方がなかなか聞きに行けないということ、今年度初の取り組みとして、発表会の様子のビデオ上映会を11月4日(日)に開催しました。

上映会自体には町内外から35名の方に来ていただきました。当日は浦幌町の文化祭が開催されていたため人出はそれなりにあり、来ていただいた方からは「生徒の表情と発表資料が見やすくてよかつた」「今回参加

したことで、当日にも参加してみたくなつた」などの感想をいただくことができて、開催した意義はあつたのではないかと思います。

また、上映会では小学校のふるさと学習の様子をまとめた映像も放映され、活性化案を考えるに至るまでの学習の流れもわかるようになっていてよかつたという感想もありました。

今回だけで終わるのではなく、来年度以降も上映会を開催し、多くの方に中学生が考えた活性化案を直接聞いてもらえればと思います。(浦幌町地域おこし協力隊 平川貴史)



ビデオ上映会の様子